

2023年度一般選拔出題方針

	出題方針
国語	<p>大学での学修に対応できる国語力（語彙力、読解力、表現力）が身につけているかを評価・判定するため、高校までの学習内容をふまえた以下のような出題が中心となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み、書き（常用漢字の書き取りと読み、および常用外漢字の読み） ・言葉の意味や文章の内容、展開を理解しているかを問う選択式、記述式問題 ・読解した内容や思考の過程を適切にまとめ表現する力をはかる記述式問題 <p>なお問題本文は近現代の評論文・随筆のみです（小説は出題しません）。</p>
数学	<p>高等学校で修得すべき基本的な数学を身につけているかを確認するため、「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A（場合の数と確率、図形の性質）」「数学B（数列、ベクトル）」の範囲から合計4題の大問を出題します。</p> <p>各大問は数問の小問で構成されており、教科書の基本事項に基づいて論理的に思考する力が身につけているかを問います。解答の形式はマークシート方式です。</p>
外国語（英語）	<p>大学での学修に対応できる英語力（文法、語彙力、読解力、表現力）が身につけているかを評価・判定するため、高校までの学習内容をふまえた以下のような出題が中心となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な文法、語彙力を問う選択式問題 ・日常英会話の内容、展開を理解しているかを問う選択式問題 ・英語の読解力を問う選択式問題、および英語総合問題 <p>解答の形式はすべてマークシート方式です。</p>
物理	<p>大学での学修につながる物理の基礎学力を測る出題をします。出題範囲は「物理基礎」と「物理」で、高校までに習得しておくべき基礎知識、計算力、および物理的思考能力を評価します。</p> <p>大問4問が出題され、それぞれ「力と運動」「電気と磁気」「波」「熱と気体」を主とする問題構成になっています。解答の形式はマークシート方式です。</p>
化学	<p>高校の「化学基礎」と「化学」で学習する内容のうち、「物質の構成」「物質の状態」「物質の変化と平衡」「有機化合物」「高分子化合物」の中から、分野の偏りが出ないように4題の大問を出題します。化学の基本的な知識・理解力を問います。教科書に出てくる化学物質、化学変化を中心とした様々な現象の知識、概念および原理・法則を理解しているかを評価する問題と、それらを活用する能力を評価する応用問題や計算問題を組み合わせて出題します。解答の形式はマークシート方式です。</p>
生物	<p>高校の「生物基礎」と「生物」で学習する内容のうち「細胞」「代謝」「生態」「動物の反応」「体内環境」「発生」などから、4～6題の大問を出題します。生物の基本的な知識・理解力・応用力を問います。教科書の基本事項から、知識を応用して考える力や分野を横断した内容を総合的に考える力を評価するための問題を組み合わせて出題します。解答の形式はマークシート方式です。</p>